

BALMUDA

管理用コード



Rev 1.2

BALMUDA The Cleaner

充電式掃除機（家庭用）

C01A シリーズ

取扱説明書 **保証書付**

日本国内専用

日本国外では使用できません。また、保証や修理もできません。

FOR USE IN JAPAN ONLY
WARRANTY VOID IF USED OUTSIDE JAPAN

このたびは、「BALMUDA The Cleaner」をお求めいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に必ず本書、および本書の「安全上のご注意」（P.7）をお読みください。また、「」マークと併記されている内容は特に注意してください。本書は保証書をかねております。「お買い上げ日・販売店名」がわかる購入証明書とともに、お読みになった後も大切に保管してください。

BALMUDA The Cleaner の特徴

究極のかけやすさを生み出す、ホバーテクノロジー を搭載しています。

ホバーテクノロジー①

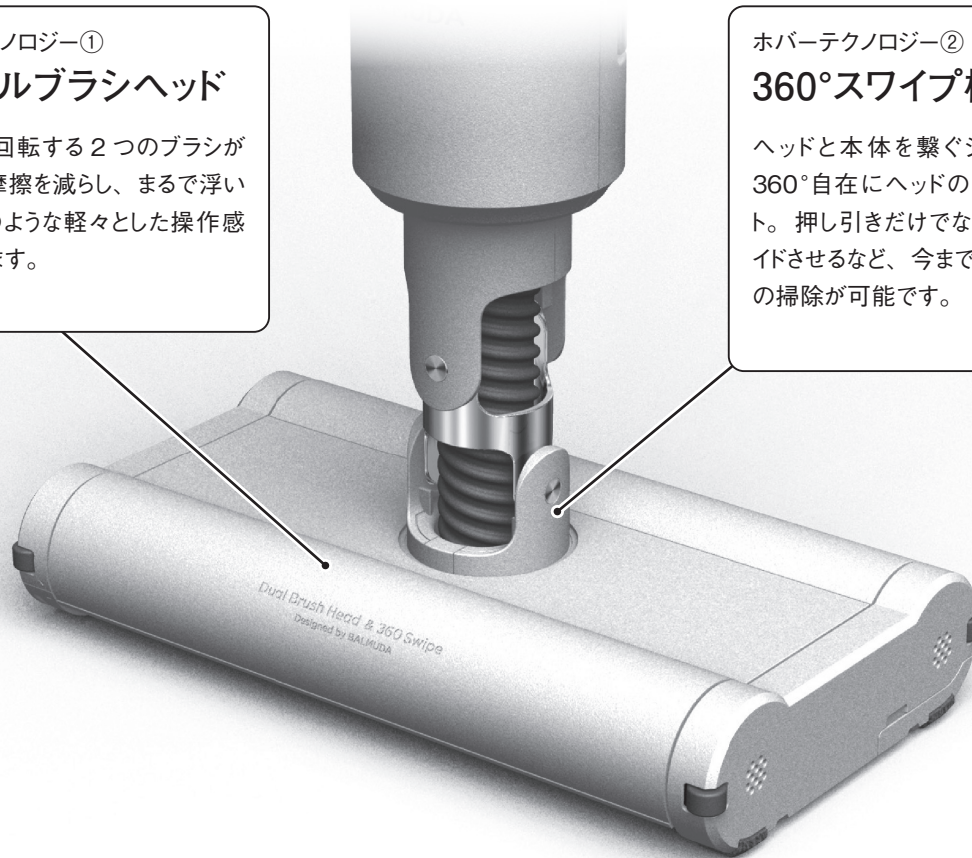
デュアルブラシヘッド

逆方向に回転する2つのブラシが床面との摩擦を減らし、まるで浮いているかのような軽々とした操作感をもたらします。

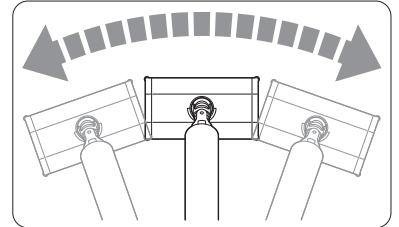
ホバーテクノロジー②

360°スワイプ構造

ヘッドと本体を繋ぐジョイントが、360°自在にヘッドの動きをアシスト。押し引きだけでなく、横にスライドさせるなど、今までにない動きでの掃除が可能です。

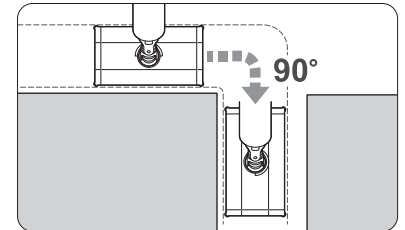


広い場所



横方向へのスライドで、
広い面をすばやくきれいに。

家具まわり・せまい場所



ヘッドを縦向きにすれば、
幅のせまいすき間もスムーズに。

もくじ

はじめに

製品ユーザー登録のお願い	3
ご相談窓口のご案内	3
パッケージ内容	4
各部の名前	5
安全上のご注意	7

ご使用の前に

充電スタンドの組み立てかた	15
組み立てかた（スティックハンドル）	16
組み立てかた（ハンディハンドル）	17
充電のしかた	18

ご使用方法

電源の入れかた／ランプの見かた	19
掃除のしかた	20
ゴミの捨てかた	22

お手入れの方法

お手入れについて	24
ダストカップユニットのお手入れ	25
プレフィルターのお手入れ	28
ブラシヘッドのお手入れ	29
その他の部品のお手入れ	31

お困りのときは

こんなときは	32
部品の交換	37

保証とアフターサービス／転売・譲渡・廃棄について

保証とアフターサービス	39
転売・譲渡について	39
廃棄について	39

製品仕様

保証書	42
-----	----

製品ユーザー登録のお願い

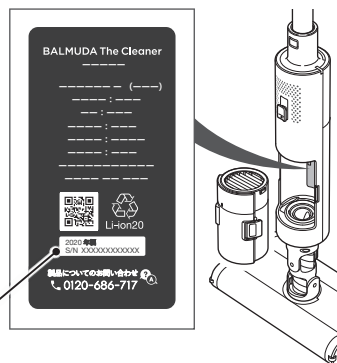
BALMUDA ではお客様に最適な製品サポートを受けていただくために、製品ユーザー登録をお願いしております。

登録には、本体に記載されているシリアルナンバーの入力が必要です。

ダストカップユニットを取り外した状態で確認してください。

シリアルナンバーは「S/N」の後ろの13桁の英数字です。

シリアルナンバー



製品ユーザー登録を行っていただくことで、保証期間内外に関わらず、お客様のサポートを円滑に行います。

修理に関するご相談ならびに製品のお取り扱い方法、お手入れに関するご相談はバルミューダサポートセンターまでお気軽にご連絡ください。

製品を熟知した専門スタッフが迅速に対応いたします。

ご登録はこちらから

www.balmuda.com/reg/



※ブラシヘッドに記載されているシリアルナンバーは、製品ユーザー登録には不要です。

ご相談窓口のご案内



BALMUDA
SUPPORT

バルミューダサポートセンター

☎ 0120-686-717

電話

受付時間 9:00 - 18:00（平日および土・日・祝）
通話料無料。携帯・PHSからもご利用になれます。
IP 電話など無料通話サービスをご利用いただけない場合は
0422-34-1705 におかけください。
※通話料はお客様のご負担となります。

WEB

バルミューダ サポート 🔍

下記をご用意いただくと円滑に対応できます。

- ・取扱説明書および保証書（本書）
- ・購入証明書（領収書、納品書など）
- ・シリアルナンバー（詳しくは左記をご覧ください）

パッケージ内容



本体

本体取り付け済み



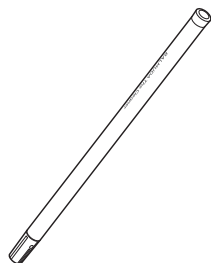
ダストカップユニット



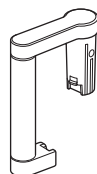
バッテリーパック



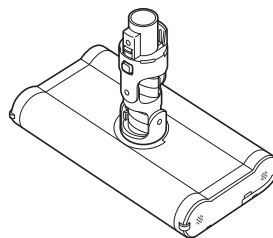
プレフィルター



スティックハンドル



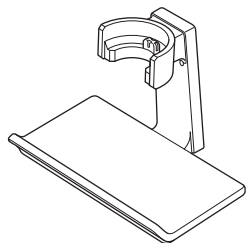
ハンディハンドル



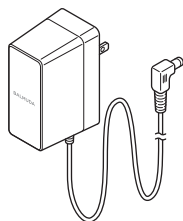
ブラシヘッド



すきま用ノズル



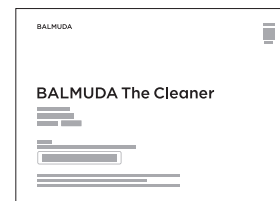
充電スタンド



充電アダプター



メンテナンスブラシ

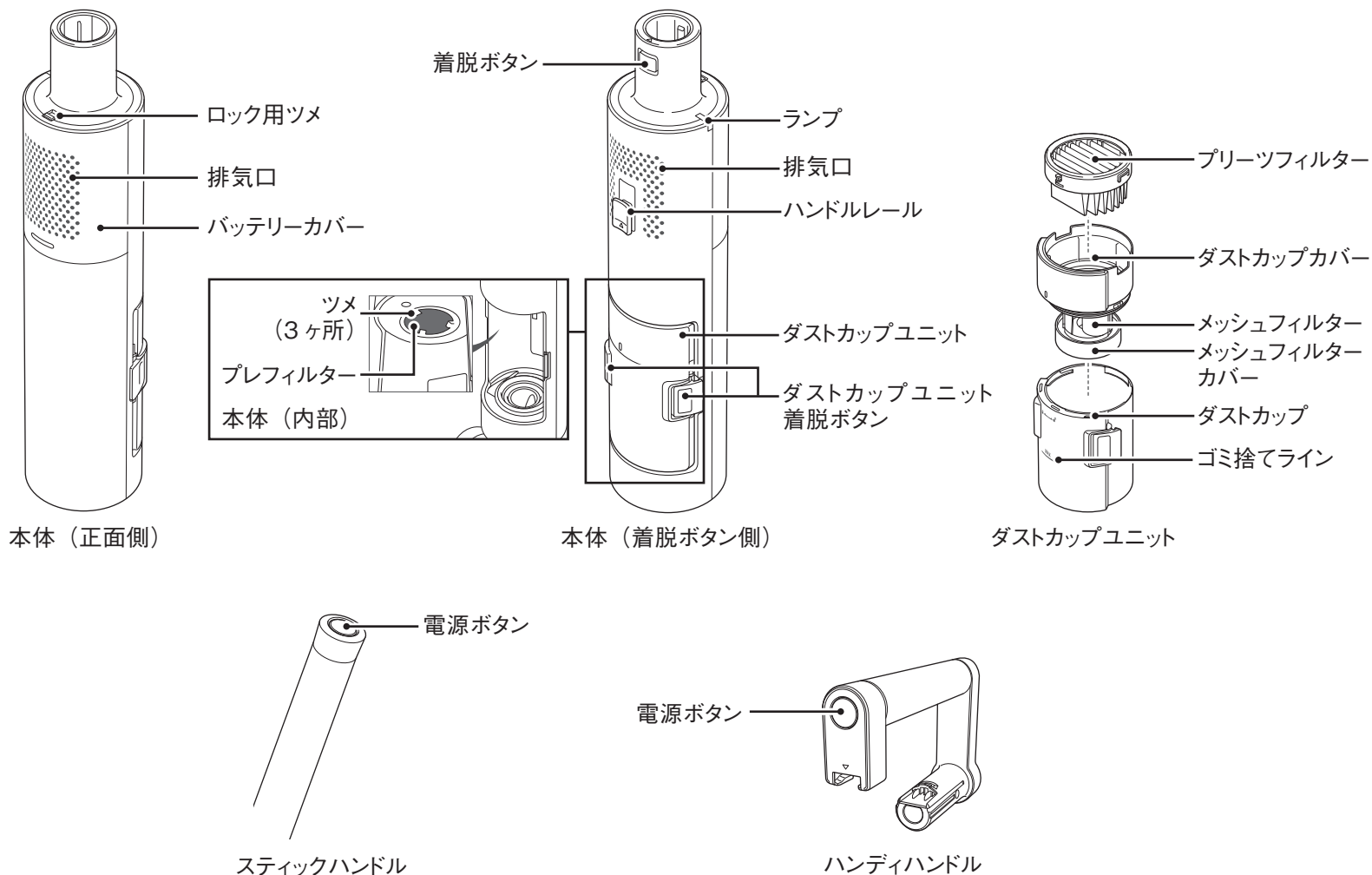


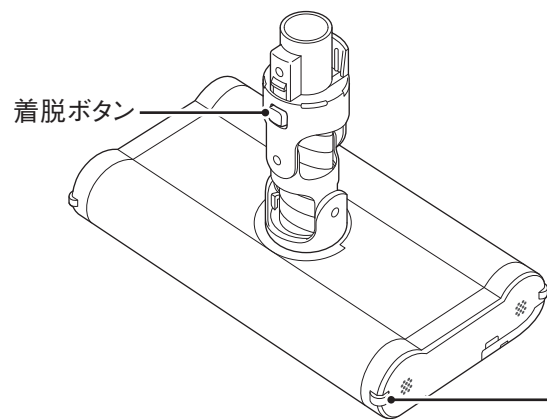
取扱説明書（保証書付）

※各部品の数はいずれも1個です。

各部の名前

はじめに

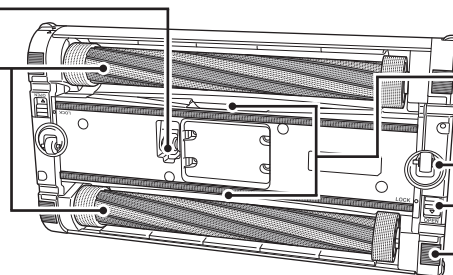




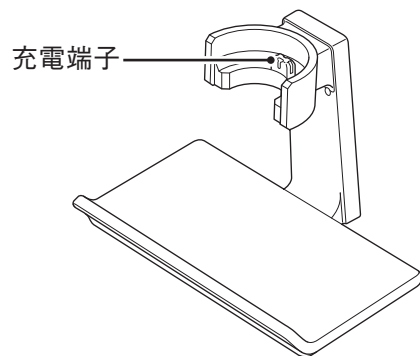
ブラシヘッド (上面)

ローラースイッチ
(セーフティロック機構)

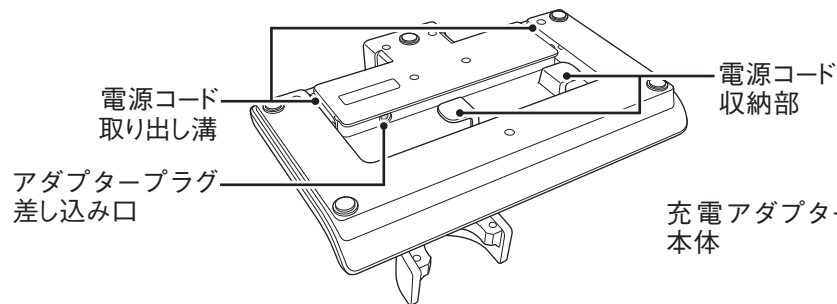
ローラーブラシ



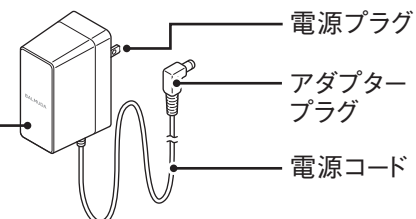
ブラシヘッド (底面)



充電スタンド (上面)



充電スタンド (底面)



充電アダプター

安全上のご注意

ご使用の前によくお読みのうえ、正しく使用してください。この取扱説明書に記載の注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、人体やペットへの危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。

誤った使用によって生じる危害や損害を区分して表示しています。



危険

「死亡または重傷を負う差し迫った危険がある内容」を示しています。



警告

「死亡または重傷を負う恐れがある内容」を示しています。



注意

「軽傷を負う恐れがある内容」を示しています。

注記

「家屋・家財などの損害が発生する恐れがある内容」を示しています。

使用上お守りいただく内容を図記号で説明しています。



してはいいけない内容を示しています。



しなければならない内容を示しています。



一般的な注意内容を示しています。

⚠ 危険

設置について



コンロやストーブ、電子レンジの近く、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など、熱の影響を受ける場所に放置しない。

火災、液漏れ、発熱、破裂の原因となります。

充電アダプターについて



必ず付属の充電アダプター (C-A100) を使用する。

他の機器の充電アダプターを使用すると、感電、火災、故障、およびバッテリーパックの発熱、発煙、破裂、発火、液漏れの原因となります。

バッテリーパックについて



バッテリーパックは本製品および指定の機器以外では使用しない。

ケガ、感電、火災、液漏れ、発熱、破裂、発火の原因となります。



必ず弊社指定のバッテリーパックを使う。

ケガ、感電、火災、液漏れ、発熱、破裂、発火の原因となります。



バッテリーパック内部の液体が漏れて目に入ったときは、こすらずに、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗った後、直ちに医師の治療を受ける。

目に障害を与える原因となります。

警告

設置について

-  本体など水洗いできない部品の開口部・端子部に水、金属物、異物を入れない。
感電、火災、故障の原因となります。水、金属物、異物が入ったときは、すぐに電源を OFF にし、バッテリーパックを取り外してください。(P.38)
-  浴室などの湿気の多い場所や、水に濡れた場所では使用しない。
感電、火災、故障、本体の変形の原因となります。

お手入れについて

-  電源プラグ、アダプタープラグを定期的に清掃する。
電源プラグ、アダプタープラグにホコリがたまると、火災の原因となります。電源プラグをコンセントから抜き、アダプタープラグをアダプタープラグ差し込み口から抜き、乾いた布で拭き取ってください。

使用に際して

-  引火性のあるもののそばで使用しない、吸引しない。
次のもののそばで使用すると火災、爆発の原因となります。
灯油／ガソリン／線香／ベンジン／シンナー／タバコの吸殻／トナーなどの可燃物など
-  使用中は、ローラーブラシ、キャスターローラー、ローラースイッチ（セーフティロック機構）には触れない。
ケガの原因となります。特に子供が遊ばないように注意してください。
-  お手入れ以外の分解、または、修理、改造は行わない。
ケガ、感電、火災、故障の原因となります。修理はバルミューダサポートセンター（P.3）へご連絡ください。
-  お手入れ以外で、水に漬けたり水をかけたりしない。
火災、感電、ケガ、故障の原因となります。
-  ブラシヘッドのローラースイッチ（セーフティロック機構）を無効化しない。
ブラシヘッドを裏返してもローラーブラシが回転し続けるため、ケガの原因となります。
-  ブラシヘッドのヒンジ部に指を入れない。
はさまれてケガの原因となります。

⚠ 警告

- 
海外で使用しない。交流 100 ボルト以外のコンセントを使用しない。
 火災、故障の原因となります。
- 
スティックハンドルで掃除するときは、目線より高い場所や、家具の天面などの目が届かない場所に使用しない。
 本製品の重心は先端寄りにあります。持ち上げて操作すると、ケガ、落下、破損、故障の原因となります。
- 
本製品は、安全に使用できる環境下かつ製品の安全な使用方法と危険性を理解している方の指示・監督のもとで使用する。
 ヤケド、ケガ、感電の原因となります。特に子供が遊ばないように注意してください。
- 
異常、故障時には直ちに使用を中止する。
 ケガ、感電、火災の原因となります。使用を中止し、充電アダプターをコンセントから抜き、バルミューダサポートセンター (P.3) へご連絡ください。
 [異常・故障例]
 充電アダプターが異常に熱い／本体が変形している、異常に熱い／電源コードが破損している、触ると通電しなくなる／運転していないとき、本体が温かい／本体が落下、転倒した
- 
ペットの近くで使用する場合、ペットが本製品に尿をかけたり、電源コードをかじらないよう注意する。
 感電、火災、故障の原因となります。

充電アダプターについて

- 
電源コードに負荷がかかる状態で使用しない。
 電源コードの発熱による火災の原因となるため、次の行為はしないでください。
 電源プラグが変形した状態での巻き付け／傷をつける／加工する／熱器具に近づける／折り曲げる／引っ張る／束ねて使用する（充電スタンドへの巻き付けを除く）／踏みつける／ねじる／重いものの下敷きにする／吸い込み口のローラーブラシに巻き込ませる
- 
濡れた手で電源プラグ、アダプタープラグを抜き差ししない。
 感電の原因となります。
- 
電源コード、電源プラグ、アダプタープラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
 感電、ショートによる発熱、発火、火災の原因となります。
- 
電源プラグ、アダプタープラグは根元までしっかり差し込む。
 電源プラグ、アダプタープラグが正しく挿入されていないと、感電、発熱による火災の原因となります。
- 
充電アダプターを抜くときは、電源コードではなく充電アダプター本体を持って引き抜く。
 感電、ショートによる発熱、発火、火災の原因となります。

警告

バッテリーパックについて

-  バッテリーパックを電子レンジに入れたり、火の中に投入したり、加熱したりしない。
ケガ、感電、火災、液漏れ、発熱、破裂、発火の原因となります。
-  バッテリーパックの金属端子部を金属などで接続しない。
また、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しない。
ケガ、感電、火災、液漏れ、発熱、破裂、発火の原因となります。
-  バッテリーパックに釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない。
ケガ、感電、液漏れ、発熱、破裂、発火、発煙の原因となります。
-  バッテリーパックの分解、改造はしない。
ケガ、感電、火災、液漏れ、発熱、破裂、発火の原因となります。
-  濡れた手で使用しない。水分や液体などで濡らさない。
ケガ、感電、火災、液漏れ、発熱、破裂、発火の原因となります。
-  バッテリーパックをコンロやストーブ、電子レンジの近く、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など、熱の影響を受ける場所に放置しない。
火災、液漏れ、発熱、破裂、変形、変色の原因となります。

-  バッテリーパックの異常、故障時には直ちに使用を中止する。
ケガ、感電、火災、液漏れ、破裂、発火の原因となります。
使用を中止し、バルミューダサポートセンター（P.3）へご連絡ください。
[異常・故障例]
 - ・落下などにより変形したり、傷が付いている。
 - ・異臭、異常な発熱、液漏れ、変色がある。
-  バッテリーパック内部の液体が漏れて皮膚や衣類に付着したときは、すぐに水道水などのきれいな水で充分に洗う。
皮膚に障害を与える原因となります。
-  所定の充電時間を超えても満充電にならない場合は充電をやめ、バッテリーパックを交換する。
(目安：約 4 時間、最長：約 6 時間)
ケガ、感電、火災、液漏れ、発熱、破裂、発火の原因となります。
-  バッテリーパックは乳幼児の手の届かない所に置く。
ケガ、感電の原因となります。

注意

設置について

-  凹凸のある場所や不安定な場所に設置しない。
転倒により、ケガ、故障の原因となります。

お手入れについて

-  本体の拭き取りにアルコール、ベンジン、シンナー、磨き粉、タワシなどは使わない。
故障、変色、変形、傷の原因となります。
-  濡れた手で使用しない。
手をすべらせて落下し、ケガ、故障の原因となります。
-  お手入れ、点検の際は、必ず電源を OFF にし、充電アダプターをコンセントから抜く。
ケガ、感電の原因となります。
-  お手入れ、点検の際は、必ず電源を OFF にし、充電スタンドから外して床に置く。
ケガ、感電の原因となります。

使用に際して

-  業務用として使用しない。
この充電式掃除機は家庭用です。業務用として使用しないでください。また、お掃除以外に使用しないでください。
-  排気口を塞がない、本体を覆わない。
過熱による火災、発火、本体の変形の原因となります。
-  吸い込み口を塞いで運転しない。
過熱による火災、発火、本体の変形の原因となります。
-  ブラシヘッドやダストカップユニットを持って本体を持ち運ばない。
本体が外れたり倒れたりして、ケガや故障の原因となります。
-  掃除を中断するときは、必ず電源を OFF にする。
ケガや故障の原因となります。
-  部品の組み立てや取り外しは、必ず電源を OFF にしてから行う。
ケガ、感電の原因となります。
-  長期間使わないときは、充電アダプターの電源プラグ、アダプタープラグを抜く。
感電、火災の原因となります。
-  低く傾けて掃除するときは、後方に何も無いことを確認する。
本体を傾け、片方のローラーブラシが浮くと、もう片方の回転により本体が押し戻されます。スティックハンドルが後方のものにぶつかるなど、ケガや故障の原因となります。

注意

バッテリーパックについて

-  **5℃～35℃以外の場所で充電・使用しない。**
液漏れ、発熱、破裂、発火の原因となります。また、正しく充電されず、使用時間が短くなったり、充電時間が長くなったりするほか、バッテリーパックが劣化する原因となります。
-  **物を載せたり、落下しやすい所に置かない。**
ケガ、故障、破損の原因となります。
-  **湿気が発生する場所や火のそばでの使用、充電、保管はしない。**
発熱、破裂、発火の原因となります。
-  **一般家庭ゴミとして捨てない。**
発火、発煙の原因となります。
-  **バッテリーパックを長期間使用しない場合は、本体から外して湿気の少ないところに保管する。**
感電、発熱、発火の原因となります。
-  **バッテリーパックは必ず指定の方法で取り付けて、ネジで固定する。**
バッテリーパックが落下し、ケガの原因となります。「バッテリーパックの交換」(P.38)も併せてお読みください。

-  **本体からバッテリーパックを取り外す際は、必ず電源をOFFにして、充電アダプターをコンセントから抜く。**
ケガ、感電の原因となります。
-  **廃棄する前に本体からバッテリーパックを取り外す。**
誤って処理されると、発火の原因となります。

注記

使用に際して

-  次のようなものは吸引しない。
内部の損傷やゴミの詰まり、故障の原因となります。
液体や湿ったゴミ／鋭利なもの（ガラス・カミソリなど）／大きな
ゴミや大量のゴミを一度に吸引する／ひも類／大量の粉
-  ダストカップユニットを外した状態で運転しない。
故障の原因となります。
-  土間など土足で歩く場所を掃除しない。
ブラシヘッドの底面に砂などが付着し、床面を傷付ける原因とな
ります。
-  砂、小石などの異物が付着した状態で使用しない。
床面を傷付ける原因となります。
-  充電スタンドを引きずらない。
床面などを傷付ける原因となります。
-  使用中は、ローラーブラシ、キャスターローラー、ローラー
スイッチ（セーフティロック機構）が摩耗したまま使用し
ない。
摩耗した場合は、新しいものに取り換えが必要です。使用を中止し、
バルミューダサポートセンター（P.3）へご連絡ください。
-  同じ場所を長時間吸引し続けたり、電源を ON にしたま
ま放置しない。
床面などを汚したり、傷付ける原因となります。

-  床面や敷居の段差、家具や壁などに吸い込み口を強く押
しつけない。
床面などを汚したり、傷付ける原因となります。
-  ダストカップにゴミがたまったらそのまま使い続けない。
フィルターにゴミが詰まり、吸引力低下の原因となります。必ずゴ
ミを捨ててください。
-  細かい粉類（石こう・セメント・チョークなど）を吸引した
場合は、各フィルターをお手入れする。
故障の原因となります。
-  ブラシヘッドを動かしにくくなったときは、すぐに電源をOFFにし
てから、ローラーブラシやキャスターローラーに詰まった異物を取
り除く。
ローラーブラシの回転が停止したり、キャスターローラーが回転し
にくくなったりすると、ブラシヘッドを動かしにくくなります。異物
を取り除いてから電源を ON にすると、通常どおり使用できます。

注記

お手入れについて



ローラーブラシに注油しない。

故障の原因となります。



ゴミを捨てるときやフィルターを取り外すときは、新聞紙やゴミ箱などの上で捨てる。

ゴミがこぼれて周囲を汚す原因となります。



水洗いできる部品を水洗いしたときは、十分に乾かす。

水で洗った全ての部品は、水気をしっかり切ってから、タオルなどで水分をやさしく拭き取り、風通しの良い場所で陰干しします。必ず十分に乾かしてから使用してください。十分に乾かさずに使用すると、故障、ニオイ、目詰まりの原因となります。

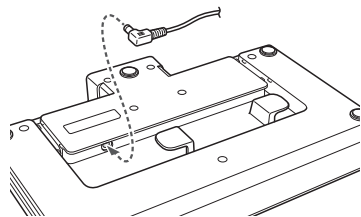


お手入れ後は必ずプレフィルターを取り付ける。

プレフィルターを取り付けずに使用すると、故障の原因となります。

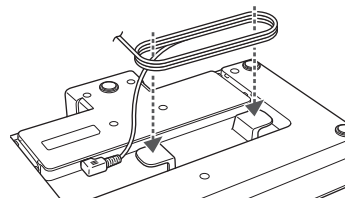
充電スタンドの組み立てかた

- 1 アダプタープラグを充電スタンドのアダプタープラグ差し込み口に接続する



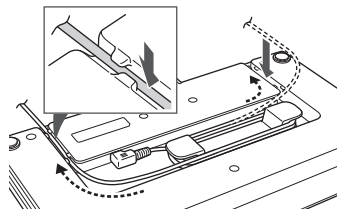
アダプタープラグは、根元まで確実に差し込んでください。
充電スタンドは、平らな場所に設置してください。

- 2 余った電源コードは、電源コード収納部に巻き付ける



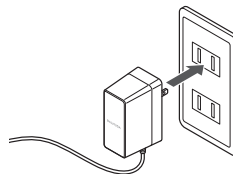
必要に応じて電源コードを巻き付け、電源コードの長さを調節します。長さ調節が不要のときは、手順 3 に進みます。

- 3 電源コードを充電スタンドの外に出す



電源コード取り出し溝は左右に2ヶ所あります。
設置環境に応じて、どちらか一方から電源コードを外に出します。
設置するときは、充電スタンドが電源コードを踏んでいないことを確認してください。

- 4 電源プラグをコンセントに接続する



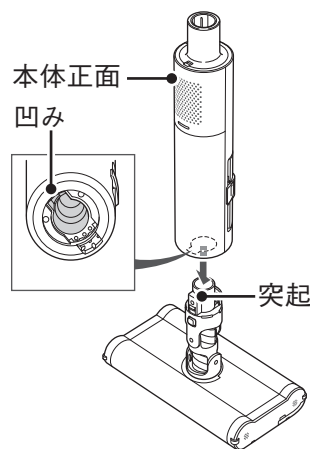
必ず付属の充電アダプターを使用する。

他の機器の充電アダプターを使用すると、感電、火災、故障、およびバッテリーパックの発熱、発煙、破裂、発火、液漏れの原因となります。

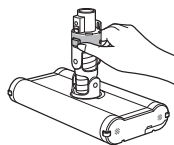
電源プラグ、アダプタープラグは根元までしっかり差し込む。
電源プラグ、アダプタープラグが正しく挿入されていないと、感電、発熱による火災の原因となります。

組み立てかた(スティックハンドル)

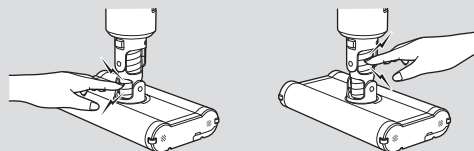
1 ブラシヘッドを本体に差し込む



ブラシヘッドを床に置き、上から本体をブラシヘッドに取り付けます。ブラシヘッドの突起（着脱ボタン側）を、本体下部の差し込み口の凹み（本体正面側）に向き合わせて差し込みます。「カチッ」と鳴るまでしっかりと差し込んでください。ブラシヘッドは右図の部分を持ちます。

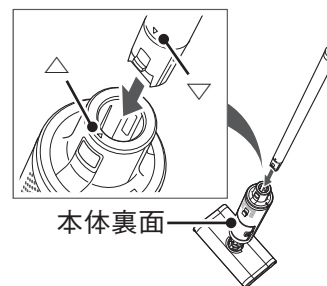


ブラシヘッドのヒンジ部に指を入れない。はさまれてケガの原因となります。



使用中は、ローラーブラシ、キャスターローラー、ローラースイッチ（セーフティロック機構）には触れない。ケガの原因となります。特に子供が遊ばないように注意してください。

2 スティックハンドルを本体に差し込む



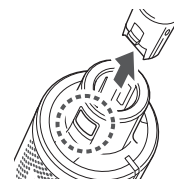
スティックハンドルの▽マークと、本体上部の△マークの位置合わせて差し込みます。「カチッ」と鳴るまでしっかりと差し込んでください。



着脱ボタンを押さずに、スティックハンドルとブラシヘッドが外れないことを確認する。
本製品は自立しないため、組み立てた後、充電スタンドにセットするまでは、横向きに寝かせておく。

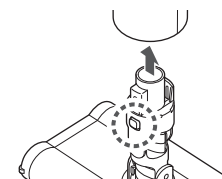
■ 取り外すとき

スティックハンドル



本体の着脱ボタンを押しながら取り外します。

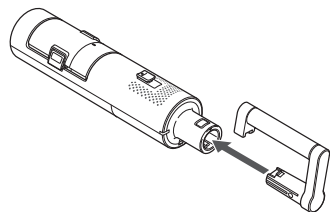
ブラシヘッド



ブラシヘッドの着脱ボタンを押しながら取り外します。

組み立てかた(ハンディハンドル)

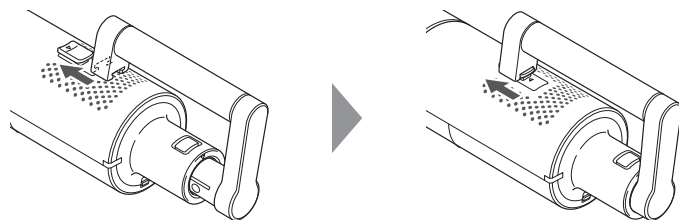
1 ハンディハンドルを本体に差し込む



ハンディハンドルの凹みと、本体上部の差し込み口の突起（着脱ボタン側）の向きを合わせて、差し込みます。

正しい向きで差し込むと、ハンディハンドル下部のフックが本体のハンドルレールにはまります。

「カチッ」と鳴るまでしっかりと差し込んでください。

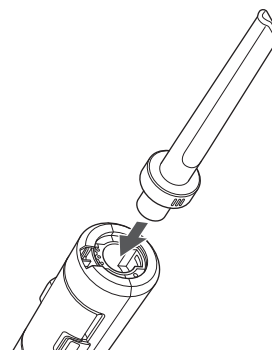


ハンディハンドルのフックが正しくハンドルレールに差し込まれていることを確認する。

フックにハンドルレールが差し込まれていない状態で使用すると、ハンディハンドルの破損や本体の脱落による破損や故障の原因となります。

着脱ボタンを押さずに、ハンディハンドルが外れないことを確認する。

2 すきま用ノズルを本体に差し込む



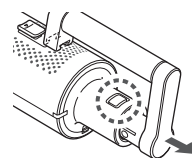
すきま用ノズルが止まるまで差し込みます。

すきま用ノズルは、どの向きでも差し込めます。

ハンディハンドル+ブラシヘッドで使用することもできます。
ブラシヘッドの組み立て方 (P.16) とハンディハンドルの組み立て方を参照してください。

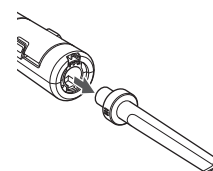
■ 取り外すとき

ハンディハンドル



本体の着脱ボタンを押しながら取り外します。

すきま用ノズル



すきま用ノズルを引き抜きます。

充電のしかた

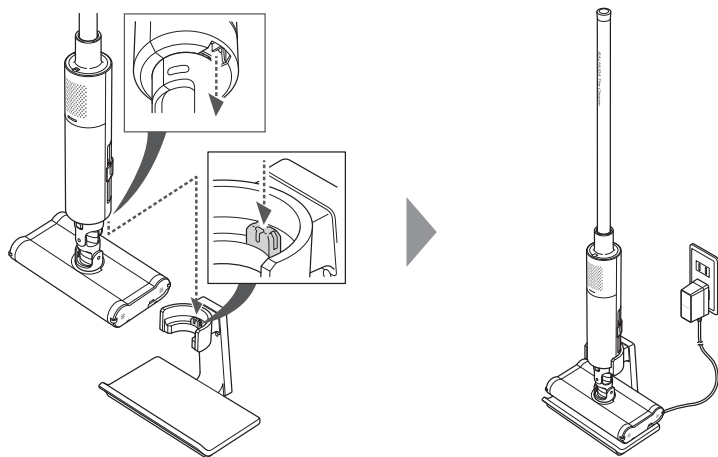
はじめて使用するときは、ランプが消灯するまで必ず充電してください。

1 ブラシヘッドを本体に取り付けた状態にする

すきま用ノズルを取り付けた状態では充電できません。
必ずブラシヘッドを取り付けてください。(P.16)

2 本体を充電スタンドにセットする

本体裏面（ダストカップユニット側）の凹みを、充電スタンドの突起部分に合わせてセットします。



3 充電状況を確認する

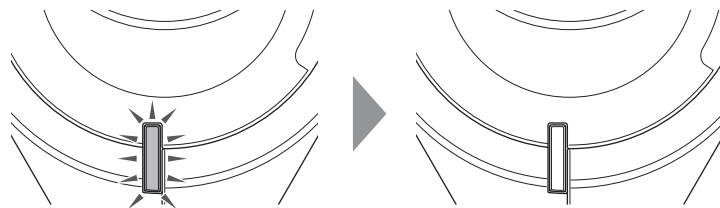
充電中は、本体のランプが赤色に点灯します。

充電時間の目安：約 4 時間※

※ 充電開始時の電池残量や使用状況、充電環境によって異なります。

※ バッテリーパックの温度が高いときは、充電に適した温度になるまで自動的に待機するため、充電時間が長くなることがあります。(最長約 6 時間)

充電が完了するとランプが消灯します。



本製品をはじめて使用するときは、必ずランプが消灯するまで充電してください。

※ 充電中はバッテリーパック装着部の温度が高くなることがあります。

バッテリーパックを長持ちさせるために

- ・ 1 ヶ月以上使用しないときは、必ず満充電にしてから保管してください。保管時は、電源プラグをコンセントから抜くことをおすすめします。
- ・ 1 年に 1 回は充電してください。電池残量のない状態で保管すると、バッテリーパックの性能や寿命が低下する原因となります。



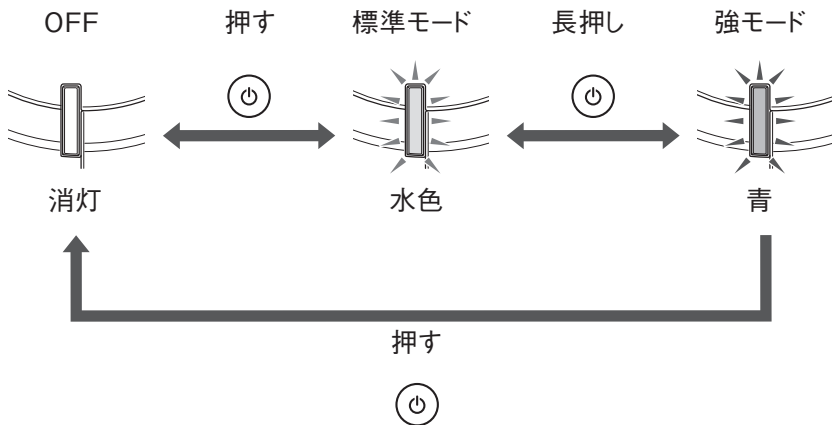
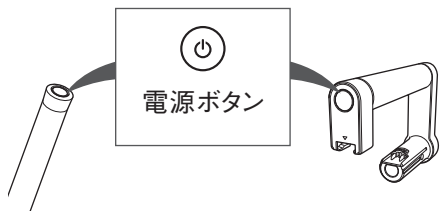
凹凸のある場所や不安定な場所に設置しない。
転倒により、ケガ、故障の原因となります。

電源の入れかた／ランプの見かた

電源ボタン

スティックハンドルまたはハンディハンドルの電源ボタンを押して、電源を ON / OFF します。

長押しすると、標準モード（LOW）と強モード（HIGH）が切り替わります。



ランプ

本体の状態を点灯色と点灯動作の組み合わせでお知らせします。

■ 動作中

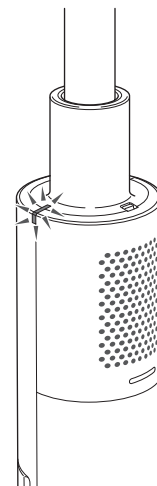
水色点灯	標準モード運転中
青点灯	強モード運転中
水色点滅・青点滅	電池残量少

■ 充電中

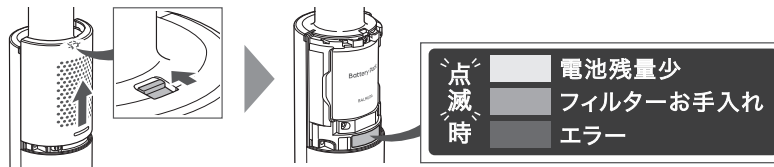
赤点灯	充電中 (P.18)
消灯	充電完了 (P.18)

■ お手入れ／エラー

オレンジ点滅	ゴミ捨て (P.22) お手入れサイン (P.24)
オレンジ点灯	安全機能による自動停止 (P.32)
赤点滅	エラー発生中 (P.36)



ランプの点滅についての説明は、本体内部に貼り付けられているラベルでも確認できます。ラベルは、本体のバッテリーカバーを取り外すと確認できます。



掃除のしかた

スティックハンドルで掃除する

対象場所 床全般（フローリング・じゅうたん・畳など）

電源を ON にすると、ブラシヘッドのローラーブラシが自動で回転します。

スティックハンドルをしっかりと持ち、軽い力でゆっくりと滑らすように動かします。

厚手のじゅうたんなどを掃除する場合は、よりゆっくりと動かします。スティックハンドルを急に強く引き戻すと、ブラシヘッドがひっくり返ることがあります。



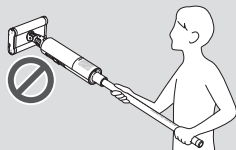
はじめて使用するときには、周囲に壁や家具がない広くて平らな場所で電源を ON にし、操作に慣れてから掃除を開始することをおすすめします。

段差がある床では、ローラーブラシの一部が浮き、ブラシヘッドが予期せぬ方向に動くことがあります。



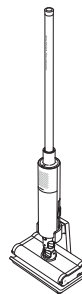
スティックハンドルで掃除するときには、目線より高い場所や、家具の天面などの目が届かない場所に使用しない。

本製品の重心は先端寄りにあります。持ち上げて操作すると、ケガ、落下、破損、故障の原因となります。

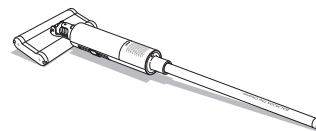


■ 掃除を中断するとき

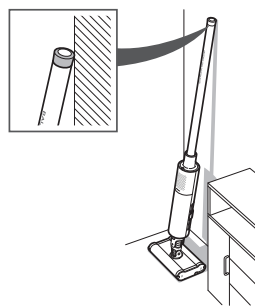
必ず電源を OFF にして、以下の状態にしてください。



充電スタンドにセットする



床に寝かせる



立て掛ける

立て掛ける場合は、左図のように行います。ブラシヘッドを壁から少し離し、スティックハンドルが倒れない角度で、先端のゴム部を壁に当ててください。

- ・ 部屋の隅や家具の間など、倒れにくい場所を選んでください。
- ・ 周囲に壊れやすいものが無いことを確認してください。
- ・ 床や壁の材質により、滑りやすく、立て掛けられない場合があります。その場合は、充電スタンドにセットするか、床に寝かせてください。



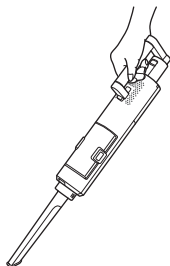
掃除を中断するときには、必ず電源を OFF にする。
ケガや故障の原因となります。

ハンディハンドルで掃除する

■ ハンディハンドル+すきま用ノズル

対象場所 家具のすきま・窓のサッシなど

ハンディハンドルをしっかりと持ち、
ゆっくりと動かします。



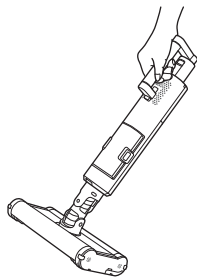
■ ハンディハンドル+ブラシヘッド

対象場所 階段など

ハンディハンドルをしっかりと持ち、軽い力でゆっ
くりと滑らすように動かします。

電源を ON にすると、ブラシヘッドのローラーブラ
シが自動で回転します。

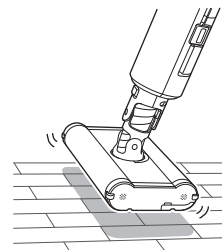
階段など段差がある床では、ローラーブラシの一
部が浮き、ブラシヘッドが予期せぬ方向に動くこ
とがあります。



セーフティロック機構について

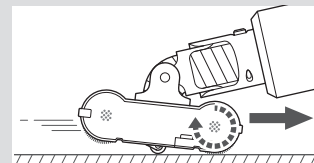
掃除中にブラシヘッドを床から離すと、セーフティロ
ック機構が作動し、ローラーブラシの回転が一時的
に停止します。

(電源は ON のままで、吸引は止まりません)
ブラシヘッドを床に着けると、回転が再開します。



低く傾けて掃除するときは、後方に何も無いことを確認
する。

本体を傾け、片方のローラーブラシが浮くと、もう片方の回転
により本体が押し戻されます。スティックハンドルの後方のもの
にぶつかるなど、ケガや故障の原因となります。



ブラシヘッドを動かしにくくなったときは、すぐに電源を
OFF にしてから、ローラーブラシやキャスターローラーに
詰まった異物を取り除く。

ローラーブラシの回転が停止したり、キャスターローラーが回転し
にくくなったりすると、ブラシヘッドを動かしにくくなります。異物を
取り除いてから電源を ON にすると、通常どおり使用できます。

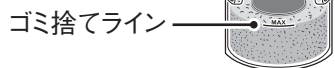
ゴミの捨てかた

ゴミ捨ての目安

■「ゴミ捨てライン」 近くまでゴミがたまったとき

ラインの近くまでたまったら、ゴミを捨ててください。

衛生面から、掃除の後は毎回ゴミを捨てることをおすすめします。

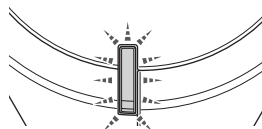


■ランプがオレンジに点滅したとき

ダストカップユニットのフィルターをお手入れしてください。(P.26)

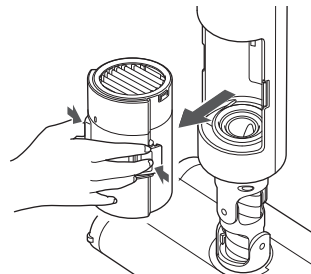
フィルターにゴミや異物が詰まっているときは、それらを取り除いてください。

それでも点滅が消えないときは、プレフィルターをお手入れしてください。(P.28)



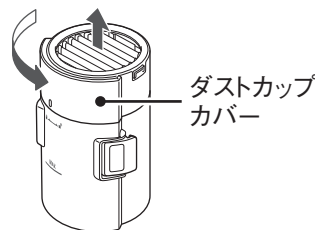
ゴミを捨てる

1 ダストカップユニットを取り外す



ダストカップユニット着脱ボタン(2ヶ所)を押しながら、ダストカップユニットを取り外します。

2 ダストカップカバーを取り外す



ダストカップカバーを回して持ち上げます。



ダストカップにゴミがたまったらそのまま使い続けない。

フィルターにゴミが詰まり、吸引力低下の原因となります。必ずゴミを捨ててください。

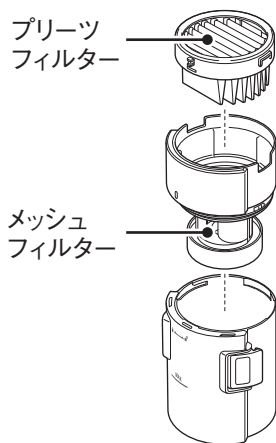
ゴミを捨てるときやフィルターを取り外すときは、新聞紙やゴミ箱などの上で捨てる。

ゴミがこぼれて周囲を汚す原因となります。

3 ゴミを捨てる

ダストカップにたまったゴミを捨てます。
ダストカップの底にゴミが残っていないことを確認してください。

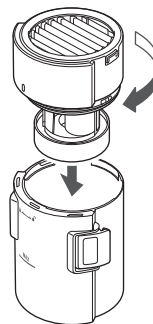
4 フィルターのゴミを取り除く



ダストカップユニットには、2つのフィルターがあります。
それぞれのフィルターを確認し、ゴミが詰まっているときは、ゴミを取り除きます。

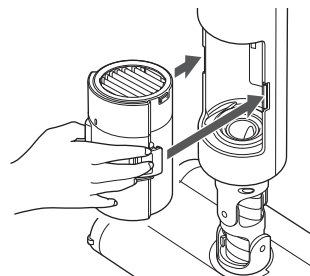
ゴミが巻き付いて取れないときや、フィルターの中にゴミが詰まっているときは、フィルターをお手入れしてください。
(P.26)

5 ダストカップカバーを取り付ける



ダストカップカバーを取り付け、回して固定します。

6 本体に取り付ける



ダストカップユニットの向きを合わせて、「カチッ」と鳴るまでしっかりと押し込みます。



ダストカップユニットを外した状態で運転しない。
故障の原因となります。

お手入れについて

お手入れについての注意



本体の拭き取りにアルコール、ベンジン、シンナー、磨き粉、タワシなどは使わない。

故障、変色、変形、傷の原因となります。

電源プラグ、アダプタープラグを定期的に清掃する。

電源プラグ、アダプタープラグにホコリがたまると、火災の原因となります。電源プラグをコンセントから抜き、アダプタープラグをアダプタープラグ差し込み口から抜き、乾いた布で拭き取ってください。

お手入れ、点検の際は、必ず電源を OFF にし、充電アダプターをコンセントから抜く。

ケガ、感電の原因となります。

お手入れ、点検の際は、必ず電源を OFF にし、充電スタンドから外して床に置く。

ケガ、感電の原因となります。

お手入れの目安

ランプがオレンジに点滅したとき

ダストカップのゴミを捨ててから、ダストカップユニットをお手入れしてください。(P.25) フィルターにゴミや異物が詰まっているときは、それらを取り除いてください。それでも点滅が消えないときは、プレフィルターをお手入れしてください。(P.28)

ブラシヘッドを動かしにくいとき・操作感が重いとき

ブラシヘッドのローラーブラシに詰まったゴミや、巻き付いている毛髪や糸くずを取り除き、ブラシヘッドをお手入れしてください。(P.29)

汚れが気になるとき

ダストカップユニット・プレフィルター・ブラシヘッド・本体・すきま用ノズル・充電スタンドの汚れが気になるときは、それぞれの部位をお手入れしてください。(P.25、P.28、P.29、P.31)

手入れをする部品は、必ず本体から取り外した状態にしてください。
本製品は、部位によっては水洗いできます。

水洗いできる

- ・ダストカップユニット
- ・プレフィルター
- ・ローラーブラシ
- ・すきま用ノズル
- ・メンテナンスブラシ

水洗いできない

- ・本体
- ・バッテリーパック
- ・スティックハンドル
- ・ハンディハンドル
- ・ブラシヘッド
- ・充電スタンド
- ・充電アダプター

ダストカップユニットのお手入れ

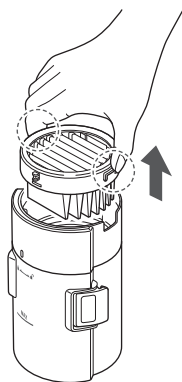
フィルターの取り外し



ゴミを捨てるときやフィルターを取り外すときは、新聞紙やゴミ箱などの上で捨てる。

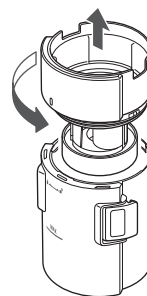
ゴミがこぼれて周囲を汚す原因となります。

1 プリーツフィルターを取り外す



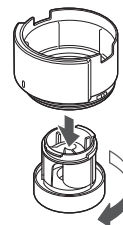
ダストカップカバー上部の側面にある突起(左右2ヶ所)を持って、プリーツフィルターを持ち上げます。

2 ダストカップカバーを取り外す



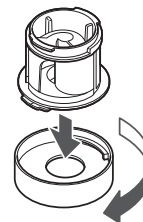
ダストカップカバーを回して持ち上げます。

3 メッシュフィルターを取り外す



メッシュフィルターを回して取り外します。

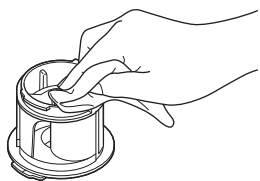
4 メッシュフィルターカバーを取り外す



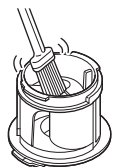
メッシュフィルターカバーを回して取り外します。

ゴミやホコリを取り除く

■ メッシュフィルター



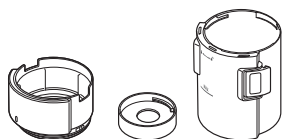
- ① 水を含ませた布などでやさしく拭き、巻き付いたゴミやホコリを取り除きます。



- ② 付属のメンテナンスブラシを使用して、フィルターのすきまに詰まったゴミやホコリを掻き出します。

汚れがひどいときは、水または薄めた中性洗剤で洗います。薄めた中性洗剤で洗ったときは、最後に流水でよく水洗いしてください。水洗い後は、十分に乾かします。

■ ダストカップカバー・メッシュフィルターカバー・ダストカップ



水または薄めた中性洗剤を含ませた布で拭きます。構造上、「ゴミ捨てライン」の内側についた水分は拭き取れません。必ず十分に乾かしてからご使用ください。

汚れがひどいときは、水または薄めた中性洗剤で洗います。薄めた中性洗剤で洗ったときは、最後に流水でよく水洗いしてください。水洗い後は、十分に乾かします。

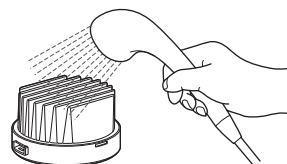
■ プリーツフィルター



- ① はたいてゴミやホコリを落とします。裏側にゴミがたまりやすいため、裏側を下にしてください。



- ② 付属のメンテナンスブラシを使用して、フィルターのすきまに詰まったゴミやホコリを掻き出します。



汚れがひどいときは、シャワーを当てて水洗いします。裏側は念入りに洗ってください。水洗いしてもニオイや汚れが気になるときは、水に漬けてください。漬けた後は、流水でよく水洗いしてください。水洗い後は、十分に乾かします。

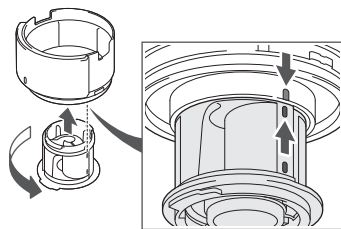


水洗いしたときは、十分に乾かす。

水で洗った全ての部品は、水気をしっかり切ってから、タオルなどで水分をやさしく拭き取り、風通しの良い場所で陰干しします。必ず十分に乾かしてから使用してください。十分に乾かさずに使用すると、故障、ニオイ、目詰まりの原因となります。

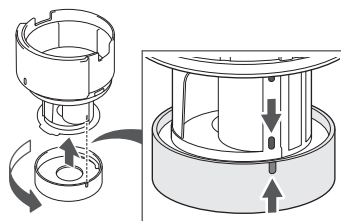
フィルターの取り付け

1 メッシュフィルターを取り付ける



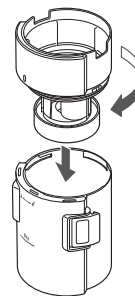
ダストカップカバーにメッシュフィルターを取り付けます。
マークの位置を合わせてはめ込み、「カチッ」と鳴るまで回して固定します。
メッシュフィルターがしっかりと固定されていることを確認してください。

2 メッシュフィルターカバーを取り付ける



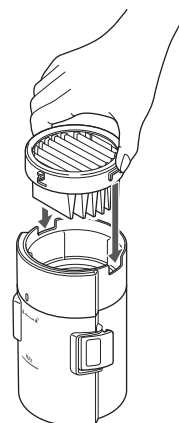
メッシュフィルターにメッシュフィルターカバーを取り付けます。
マークの位置を合わせてはめ込み、「カチッ」と鳴るまで回して固定します。
メッシュフィルターカバーがしっかりと固定されていることを確認してください。

3 ダストカップカバーを取り付ける



ダストカップにダストカップカバーを取り付け、「カチッ」と鳴るまで回して固定します。

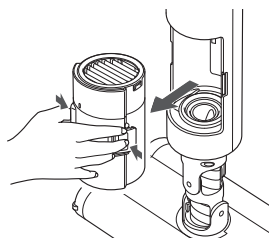
4 プリーツフィルターを取り付ける



プリーツフィルターの突起をダストカップカバー上部の凹み（左右2ヶ所）に合わせ、プリーツフィルターをはめ込みます。

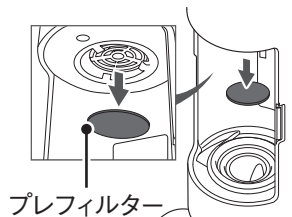
プレフィルターのお手入れ

1 ダストカップユニットを取り外す



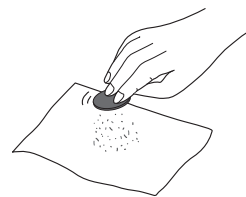
ダストカップユニット着脱ボタン（2ヶ所）を押しながら、ダストカップユニットを取り外します。

2 プレフィルターを取り外す



本体の内部にあるプレフィルターを、指でつまんで取り外します。

3 プレフィルターのゴミを取り除く

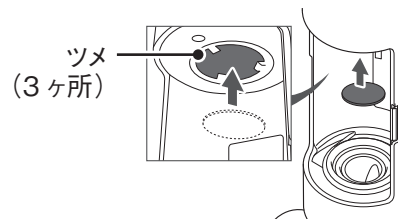


はたいてゴミやホコリを落とします。
汚れがひどいときは水洗いします。
水洗い後は十分に乾かします。



プレフィルターを水洗いしたときは、十分に乾かす。
必ず充分に乾かしてから使用してください。充分に乾かさずに使用すると、故障、ニオイ、目詰まりの原因となります。

4 プレフィルターを本体に取り付ける



本体のツメ（3ヶ所）の内側に、
プレフィルターを取り付けます。



お手入れ後は必ずプレフィルターを取り付ける。
プレフィルターを取り付けずに使用すると、故障の原因となります。

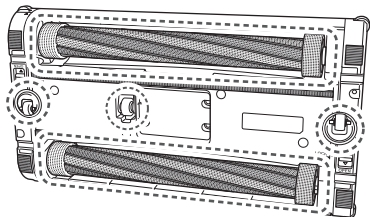
5 ダストカップユニットを取り付ける

ダストカップユニットの向きを合わせて、「カチッ」と鳴るまでしっかりと押し込みます。

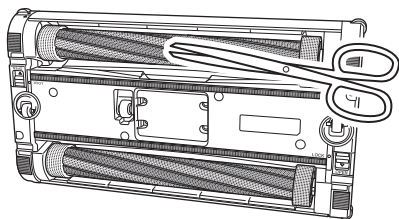
ブラシヘッドのお手入れ

ゴミやホコリを取り除く

1 毛髪・糸くずを取り除く

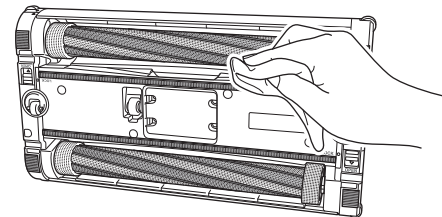


ローラーブラシと各ローラーにからみ付いた毛髪・糸くずを、先の細いハサミやピンセットなどを使用して取り除きます。



ハサミを使用するときは、ローラーブラシの溝に沿って毛髪・糸くずを切り取り、ブラシの毛先を切らないように注意してください。

2 ホコリを拭き取る



水または薄めた中性洗剤を含ませた布で、吸い込み口と各ローラーを拭きます。



ローラーブラシに注油しない。

故障の原因となります。

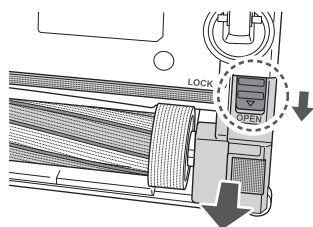
ローラーブラシ、キャスターローラー、ローラースイッチ（セーフティロック機構）が摩耗したまま使用しない。

摩耗した場合は、新しいものに取り換えが必要です。使用を中止し、バルミューダサポートセンター（P.3）へご連絡ください。

ローラーブラシの汚れがひどいとき

■ ローラーブラシを取り外す

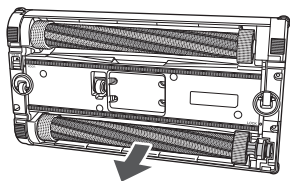
1 ブラシカバーを取り外す



ブラシロックレバーを OPEN の位置までスライドさせて、ブラシカバーを取り外します。



2 ローラーブラシを取り外す

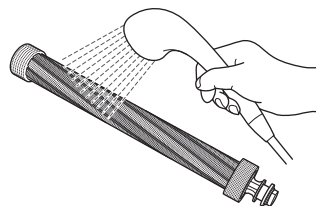


3 もう一方のローラーブラシを取り外す

手順 1 2 を繰り返し、もう一方のローラーブラシも取り外します。

■ ローラーブラシを洗う

1 ローラーブラシを水洗いする



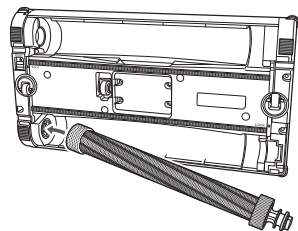
シャワーを当てて、全ての面を水洗いします。

2 十分に乾かす

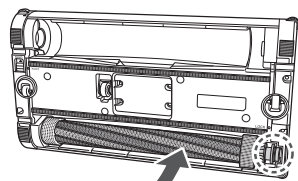
水気をしっかり切ってから、タオルなどで水分をやさしく拭き取り、風通しの良い場所で陰干しします。必ず十分に乾かしてください。

■ ローラーブラシを取り付ける

1 ローラーブラシを取り付ける

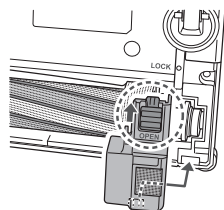


ローラーブラシの突起と、接続部の凹みを合わせて差し込みます。



ローラーブラシの反対側の端をブラシヘッドの形状に合わせてはめ込みます。

2 ブラシカバーを取り付ける



ブラシカバーのツメをブラシヘッドの切り欠きに差し込み、取り付けます。

ブラシロックレバーを、LOCKの位置に「カチッ」と鳴るまでスライドします。

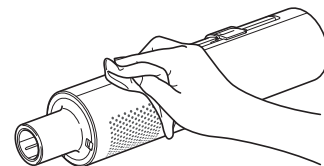
3 もう一方のローラーブラシを取り付ける

手順 1 2 の操作を繰り返し、もう一方のローラーブラシも取り付けます。

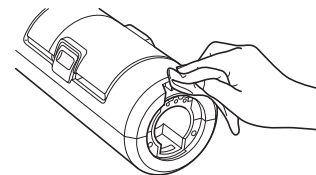
その他の部品のお手入れ

■ 本体

水または薄めた中性洗剤を含ませた布で、汚れを拭き取ります。



充電の接点（端子）の汚れは、乾いた布でやさしく拭き取ります。

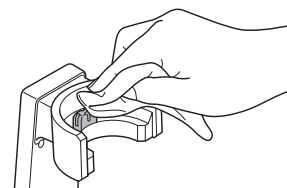


■ すきま用ノズル／メンテナンスブラシ

水または薄めた中性洗剤を含ませた布で、汚れを拭き取ります。汚れがひどいときは水洗いします。水洗い後は、十分に乾かします。

■ 充電スタンド

乾いた布で、汚れを拭き取ります。充電端子の汚れは、乾いた布でやさしく拭き取ります。



■ スティックハンドル／ハンディハンドル

水または薄めた中性洗剤を含ませた布で、汚れを拭き取ります。本体と接続する部分は、乾いた布でやさしく拭き取ります。

こんなときは

以下の記載内容を確認してください。改善しないときは、バルミューダサポートセンターまでお問い合わせください。(P.3)

運転時のトラブル



本体の状況を確認するときは、必ず電源を OFF にしてから行ってください。

こんなとき	● 確認する	▶ こうする
電源ボタンを押しても運転しない。	● 充電せずに使用していませんか？	▶ 充電してください。(P.18)
	● バッテリーパックを本体に正しく取り付けられていますか？	▶ バッテリーパックを本体から取り外し、1 分ほど経ってからもう一度取り付けてください。(P.38)
	● 本体が熱くなっていませんか？	▶ 故障ではありません。涼しい環境にしばらく放置してください。
ランプが水色または青に点滅して運転が止まる。	● 充電せずに使用していませんか？	▶ 充電してください。(P.18)
ランプがオレンジに点滅している。	● ダストカップにゴミがたまっていますか？	▶ ダストカップのゴミを捨ててください。(P.22)
	● ダストカップユニットのフィルターにゴミや異物が詰まっていますか？	▶ 詰まっているゴミや異物を取り除いてください。(P.26)
	● ダストカップユニットのフィルターが目詰まりしていませんか？	▶ フィルターを水洗いしてください。(P.26)
	● プレフィルターが目詰まりしていませんか？	▶ プレフィルターをお手入れしてください。(P.28)
ランプがオレンジに点灯して運転が止まる。	● ダストカップユニットのフィルターが目詰まりしていませんか？	▶ フィルターを水洗いしてください。(P.26)
	● プレフィルターが目詰まりしていませんか？	▶ プレフィルターをお手入れしてください。(P.28)
	● ブラシヘッドの吸い込み口にゴミや異物が詰まっていますか？	▶ 詰まっているゴミや異物を取り除いてください。(P.29)
	● 故障ではありません。バッテリーパックの温度が高い、または低いとき、保護回路が働き運転が自動停止する場合があります。	▶ バッテリーパックの温度が冷える、または温まるのを待ってから、電源を ON にしてください。

こんなとき	● 確認する	▶ こうする
ランプが赤に点滅している。	● ランプの点滅間隔を確認してください。(1 回点滅) (P.36)	▶ 電源を OFF にしてから、再度 ON にしてください。 本体が熱くなっているときは、涼しい環境にしばらく放置してください。 改善しないときは、バルミューダサポートセンターまでお問い合わせください。(P.3)
	● ランプの点滅間隔を確認してください。(2 回点滅) (P.36)	▶ バッテリーパックを取り外してから、再度取り付けてください。 改善しない、または問題が再発するときは、バッテリーパックを交換してください。(P.38)
ブラシヘッドが動きにくくなった。 操作感が重くなった。	● ブラシヘッドを床から離していませんか？	▶ セーフティロック機構が作動しています。ブラシヘッドを床に着けてください。(P.21)
	● ブラシヘッドと床の間にゴミや異物が詰まっていますか？ ● 吸い込み口にゴミや異物が詰まっていますか？ ● ローラーブラシに毛髪や糸くずが巻き付いていませんか？	▶ 詰まっているゴミや異物を取り除いてください。(P.29)
	● ローラーブラシが摩耗していませんか？	▶ 別売品のローラーブラシを購入し、交換してください。(P.37)
	● キャスターローラー、ローラースイッチが摩耗していませんか？ ● ブラシヘッド底面の起毛布が摩耗していませんか？剥がれていませんか？	▶ バルミューダサポートセンターまでお問い合わせください。(P.3)
	● 故障ではありません。モーターは、電源が OFF になった後、完全に止まるまで惰性で回転します。	▶ そのまま使用してください。
電源をOFFにしたのに、モーターが回っている。	● 充電しても使用できる時間が極端に短くなった場合は、バッテリーパックの寿命です。	▶ バッテリーパックを交換してください。(P.38)
異音がする。 強モードにしても吸引力が強くならない。 動作音が大きくなった。 吸引力が弱くなった。	● ダストカップユニットのフィルターにゴミや異物が詰まっていますか？	▶ 詰まっているゴミや異物を取り除いてください。(P.26)
	● ダストカップユニットのフィルターが目詰まりしていませんか？	▶ フィルターを水洗いしてください。(P.26)
	● プレフィルターが目詰まりしていませんか？	▶ プレフィルターをお手入れしてください。(P.28)
	● ブラシヘッドの吸い込み口にゴミや異物が詰まっていますか？	▶ 詰まっているゴミや異物を取り除いてください。(P.29)
排気がにおう。	● ダストカップにゴミがたまっていますか？	▶ ゴミの種類によっては、少量でもにおう場合があります。 ダストカップのゴミを捨ててください。(P.22)
	● フィルターを洗浄した後、十分に乾かしていますか？	▶ 水分が残ったまま使用するとニオイの原因となります。十分に乾かしてから使用してください。(P.26、P.28)

ダストカップユニットのトラブル

こんなとき	● 確認する	▶ こうする
ダストカップユニットが本体に入らない。	● ダストカップユニットを正しく組み立てていますか？	▶ ダストカップユニットを正しく組み立て直してください。(P.27)
ダストカップユニットが組み立てられない。	● ダストカップにゴミがたまっていますか？	▶ ダストカップのゴミを捨ててください。(P.22)
	● ダストカップユニットを正しく組み立てていますか？	▶ ダストカップユニットを正しく組み立て直してください。(P.27)
	● フィルターにゴミや異物が詰まっていますか？	▶ 詰まっているゴミや異物を取り除いてください。(P.26)

ブラシヘッドのトラブル

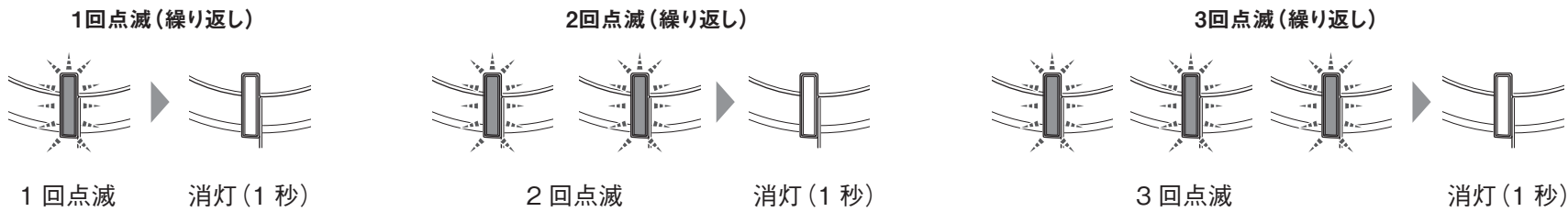
こんなとき	● 確認する	▶ こうする
キャストローラー／ 角ローラーが回転しない。	● キャスターローラー／角ローラーに毛髪や糸くずが詰まっていますか？	▶ 詰まっている毛髪や糸くずを取り除いてください。(P.29)
ブラシヘッドが動きにくくなった。 操作感が重くなった。 ローラーブラシが回転しない。	● ブラシヘッドを床から離していませんか？	▶ セーフティロック機構が作動しています。ブラシヘッドを床に着けてください。(P.21)
	● ローラーブラシに毛髪や糸くずが巻き付いていませんか？	▶ 巻き付いている毛髪や糸くずを取り除いてください。(P.29)
	● 吸い込み口にゴミや異物が詰まっていますか？	▶ 詰まっているゴミや異物を取り除いてください。(P.29)
	● ローラーブラシを正しくブラシヘッドに取り付けていますか？	▶ ローラーブラシを正しく取り付けてください。(P.31)
	● ローラーブラシが摩耗していませんか？	▶ 別売品のローラーブラシを購入し、交換してください。(P.37)
	● キャスターローラー、ローラースイッチが摩耗していませんか？	▶ パルミューダサポートセンターまでお問い合わせください。(P.3)
	● ブラシヘッド底面の起毛布が摩耗していませんか？剥がれていませんか？	

充電時のトラブル

こんなとき	● 確認する	▶ こうする
ランプが赤に点灯しない。 充電されない。	● 充電アダプターをコンセントに正しく接続していますか？	▶ 電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。
	● 充電アダプターを充電スタンドに正しく接続していますか？	▶ アダプタープラグを充電スタンドの差し込み口にしっかりと差し込んでください。(P.15)
	● 本体を充電スタンドに正しくセットしていますか？	▶ 本体を充電スタンドにセットし直してください。(P.18)
	● ブラシヘッドを本体に正しく取り付けられていますか？	▶ 本体とブラシヘッドを組み立て直してください。(P.16)
ランプが赤に点滅している。 充電されない。	● ランプの点滅間隔を確認してください。(2 回点滅) (P.36)	▶ 本体が熱くなっているときは、涼しい環境にしばらく放置してください。 バッテリーパックを取り外してから、再度取り付けてください。改善しない、または問題が再発するときは、バッテリーパックを交換してください。(P.38)
	● ランプの点滅間隔を確認してください。(3 回点滅) (P.36)	▶ 本体と充電スタンド、電源コード、充電アダプターが正しく接続されているか確認してください。 弊社指定のバッテリーパック、充電スタンド、充電アダプターを使用してください。 改善しないときは、バルミューダサポートセンターまでお問い合わせください。(P.3)

ランプが赤に点滅しているとき

点滅表示には以下の種類があります。



※トラブルが発生したときは、点滅を繰り返します。

■ 運転時

こんなとき	▶こうする
赤に1回点滅	▶ 電源を OFF にしてから、再度 ON にしてください。 ▶ 本体が熱くなっているときは、涼しい環境にしばらく放置してください。 改善しないときは、バルミューダサポートセンターまでお問い合わせください。(P.3)
赤に2回点滅	▶ 電源を OFF にしてください。バッテリーパックを取り外してから、再度取り付けてください。 改善しない、または問題が再発するときは、バッテリーパックを交換してください。 バッテリーパックを交換しても改善しないときは、バルミューダサポートセンターまでお問い合わせください。(P.3)

■ 充電時

こんなとき	▶こうする
赤に2回点滅	▶ 充電スタンドから本体を取り外してください。本体が熱くなっているときは、涼しい環境にしばらく放置してください。 ▶ バッテリーパックを取り外してから、再度取り付けてください。 改善しない、または問題が再発するときは、バッテリーパックを交換してください。 バッテリーパックを交換しても改善しないときは、バルミューダサポートセンターまでお問い合わせください。(P.3)
赤に3回点滅	▶ 充電スタンドから本体を取り外してください。本体と充電スタンド、電源コード、充電アダプターが正しく接続されているか確認してください。 ▶ 弊社指定のバッテリーパック、充電スタンド、充電アダプターを使用してください。 改善しないときは、バルミューダサポートセンターまでお問い合わせください。(P.3)

お困りのときは

部品の交換

別売品について

別売品はバルミューダの公式 Web サイトで購入できます。

部品によっては、下記に含まれていなくても購入できる場合があります。

詳しくは、バルミューダサポートセンターまでお問い合わせください。
(P.3)

品名	型番
プリーツフィルター	C-F100
ダストカップユニット	C-D100
ローラーブラシ (2 本セット)	C-H100
バッテリーパック	C-B100
充電アダプター	C-A100
充電スタンド	C-C100
メンテナンスブラシ	C-M100
すきま用ノズル	C-N100

お困りのときは

ご購入はこちらから

www.balmuda.com/jp/support/cleaner/c01a



バッテリーパック (リチウムイオン電池) に関する注意

- ・バッテリーパックは消耗品です。
- ・バッテリーパックは約 500 回の充放電ができます。ただし、使用環境や使用時間などで大きく変化します。
- ・使用できる時間が著しく低下したときはバッテリーパックの寿命が考えられますので、交換用のバッテリーパックを購入してください。
- ・長期間保存した後は、充電と放電を繰り返さないと所定の性能を発揮しない場合があります。

バッテリーパックのリサイクルにご協力ください



Li-ion20

ご使用済みのバッテリーパックは貴重な資源です。安全に処理する必要があります。再利用しますので、廃棄しないでください。

不要になったバッテリーパックはテープなどで金属端子部をふさいだうえで、充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

詳細は、一般社団法人 JBRC のホームページをご参照ください。

<https://www.jbrc.com>

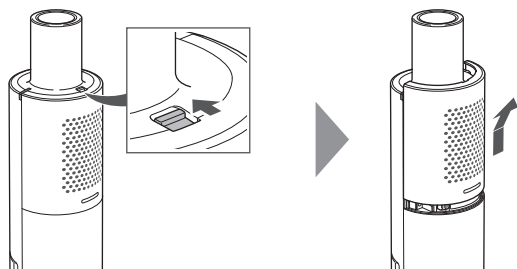
バッテリーパックの交換

バッテリーパックは消耗品です。繰り返し使用することで劣化し、運転時間が徐々に短くなります。充電しても使用できる時間が著しく低下した場合は、バッテリーパックの寿命です。バッテリーパックを交換してください。(P.37)

本製品で使用するバッテリーパック：型番 C-B100

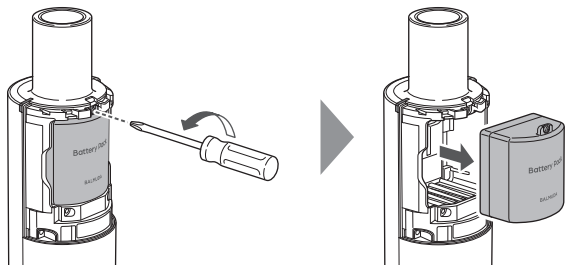
1 本体のバッテリーカバーを取り外す

バッテリーカバーのロック用ツメを、下図のようにスライドします。
バッテリーカバーを上にはずして取り外します。



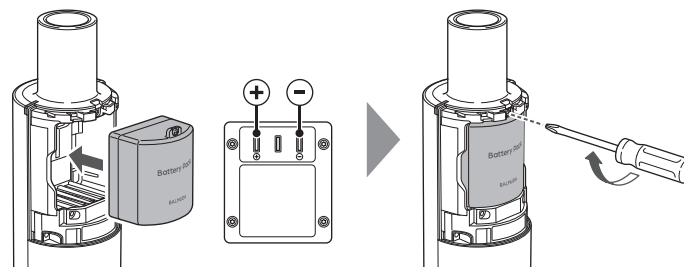
2 バッテリーパックを取り外す

プラスドライバーでネジを外してから、バッテリーパックを取り外します。



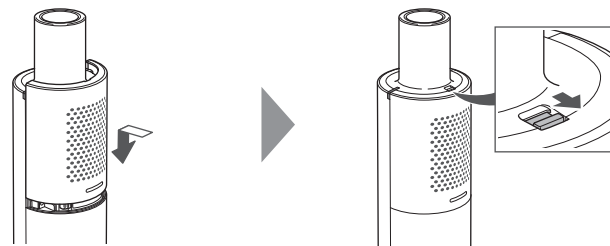
3 新しいバッテリーパックを取り付ける

新しいバッテリーパックを取り付けてから、ネジで固定します。



4 バッテリーカバーを取り付ける

バッテリーカバーを本体に合わせ、下にはずして取り付けます。
ロック用ツメを、下図のようにスライドします。
バッテリーカバーが固定されていることを確認してください。



保証とアフターサービス

最適なサービスを確認にお受けいただくため、製品ユーザー登録をお願いします。修理に関するご相談ならびに製品のお取り扱い、お手入れに関するご相談は、バルミューダサポートセンター（P.3）までお気軽にご連絡ください。

1) 保証期間は、お買い上げ日から 1 年間です。

購入証明書（領収書、納品書など）で保証期間内であることが確認できる場合に限り、無償で修理または交換いたします。購入証明書を大切に保管してください。

2) バッテリーパックの寿命による交換は、保証期間内であっても有償となります。

3) 修理・交換作業は弊社が承ります。また、修理・交換のために取り外した部品は、弊社が適切に処理、処分いたします。

4) 本製品の補修用性能部品の保有期間は生産終了後 6 年間です。補修用性能部品とは、本製品の機能を維持するために必要な部品です。

5) 本製品は、日本国内向けに交流 100V 専用で設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる日本国外では使用できません。また、アフターサービスも行いません。

This product uses only 100 V(volts), which is specifically designed for use in Japan. It cannot be used in other countries with different voltage, power frequency requirements, or receive after sales service abroad.

転売・譲渡について

転売・譲渡される場合、本製品お買い上げ時の付属品および本取扱説明書も付属してください。また、BALMUDA ID のマイページから製品登録の削除をお願いします。

廃棄について

本製品およびその一部を廃棄する際は、お住まいの地域の規則に従ってください。

製品仕様

製品名	BALMUDA The Cleaner
型式	C01A シリーズ
用途	家庭用 屋内用

本体

電源方式	充電式（リチウムイオン電池、DC18V）
定格消費電力	充電時：約 20W 待機時（充電完了後）：0.5W 未満
連続運転時間	標準モード：30 分 ^{※1 ※2} 強モード：10 分 ^{※1 ※2}
集じん容積	約 0.13L
質量	本体（バッテリーパック含む）、 スティックハンドル、ブラシヘッド合計：約 3.1kg
外形寸法	スティックハンドル＋本体＋ブラシヘッド： 幅(W)300mm × 奥行(D)165mm × 高さ(H)1240mm

- ※1 満充電およびバッテリーパックの初期温度 20℃の状態、フローリング上を掃除した場合。
- ※2 床面の材質、使用環境、本製品の使用状態により異なります。

バッテリーパック

種類	リチウムイオン電池
バッテリー容量	3000mAh
充電時間	約 4 時間 ^{※3 ※4}

- ※3 20℃の温度環境で充電した場合。
- ※4 使用環境や本製品の使用状態により異なります。

充電スタンド

質量	約 0.9kg
----	---------

充電アダプター

定格入力電圧	AC100V
定格周波数	50/60Hz
定格出力	20.5V 0.9A
電源コード長さ	約 1.2m

付属品一覧

名称	個数	名称	個数
本体	1	ブラシヘッド	1
ダストカップユニット	1	すさま用ノズル	1
バッテリーパック	1	充電スタンド	1
プレフィルター	1	充電アダプター	1
スティックハンドル	1	メンテナンスブラシ	1
ハンディハンドル	1	取扱説明書（保証書付）	1

保証書

品名 : BALMUDA The Cleaner

型式 : C01A シリーズ

保証期間 : お買い上げ日より 1 年

対象 : 本体・付属品一式

お買い上げ日 年 月 日

※お客様 お名前

ご住所

お電話番号

※販売店

店名・住所・電話番号

バルミューダ株式会社

〒180-0023 東京都武蔵野市境南町 5-1-21

☎0120-686-717

無償修理をご依頼になる場合は本書に記載のバルミューダサポートセンターまでお問い合わせください。

修理等のご相談時にいただいた個人情報のお取り扱いについて

1) バルミューダ株式会社は、お客様の個人情報をお客様の対応や修理およびその確認時に利用し、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。

2) 次の場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を提供することはありません。

(a) 修理やその確認業務、輸配送を委託する場合。

(b) 法令の定める規定に基づく場合。

バルミューダのプライバシーポリシーについてはこちらをご覧ください。▶ www.balmuda.com/jp/legal/privacy

この保証書は保証期間中に取扱説明書、本体ラベル、その他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合、本書記載内容で弊社が無償修理を行うことをお約束するものです。従って、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

修理・保証の詳細については、修理規約をご覧ください。▶ www.balmuda.com/jp/legal/repair

1) 保証期間内でも以下に該当する場合は、保証の対象外とし、弊社は一切の責任を負いません。

(a) 取扱説明書、本体ラベル、その他注意書きに従わない使用状態（海外における使用を含む）に起因する故障または損傷。

(b) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。

(c) お買い上げ後の取り付け場所の移動、落下、引っ越し、輸送などによる故障または損傷。

(d) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変ならびに公害や塩害、異常電圧、その他の外部要因による故障または損傷。

(e) 車両、船舶への搭載や極端な高温、低温、多湿、埃の多い場所などで使用された場合の故障または損傷。

(f) 一般家庭以外（例えば業務用など）で使用された場合の故障または損傷。

(g) 本書のご提示がない場合。

(h) 本製品のご購入を証明する購入証明書（領収書、納品書など）が無く、本書のお買い上げ日、お客様名、販売店名が確認できない場合。あるいは字句を書き換えられた場合。

(i) 表面的な損傷の場合（かすり傷、へこみなどを含みます）。

(j) 高温多湿の場所など保存上の不備、経年劣化、自然消耗による瑕疵の場合。

(k) 故障原因について虚偽の申告がなされた場合。

2) 保証期間内でも商品を弊社窓口へ送付された場合の送料や出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。

3) 故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合があります。

4) 修理に際して再生部品、代替部品を使用する場合があります。また、修理により交換した部品は弊社が適切に処理、処分いたします。

5) 本書に基づく無償修理（製品交換を含みます）後の製品については、最初のご購入時の保証期間が適用されます。

6) 故障によりお買い上げの製品を使用できなかったことによる損害については補償いたしません。

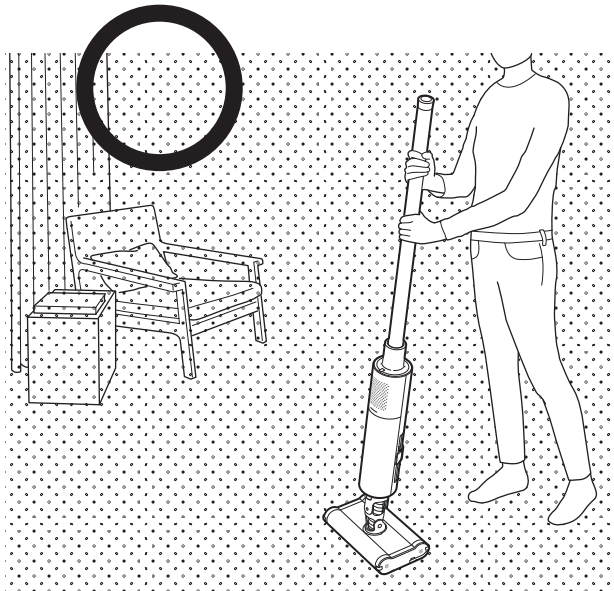
7) 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

8) 本書は日本国内においてのみ有効です。

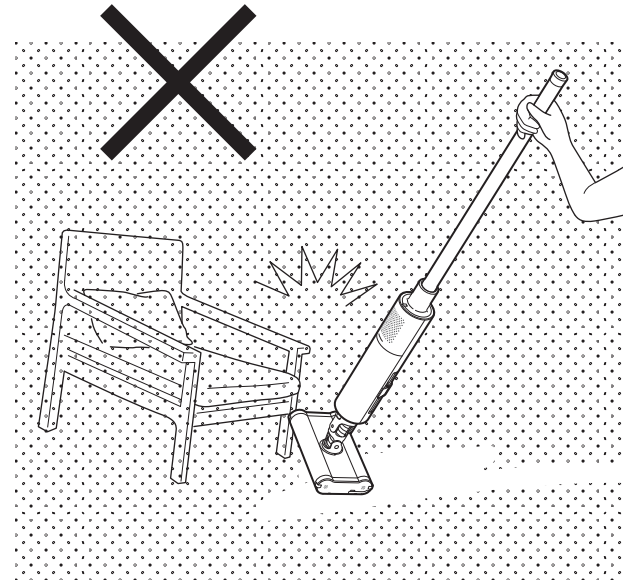
Effective only in Japan

BALMUDA The Cleanerは、軽いかけ心地のクリーナーです。

はじめて使用するときは、下記にお気をつけください。



クリーナーのハンドルを両手で持ち、周囲に十分なスペースを確保してから、電源をONにしてください。



片手で支えた状態で、電源をONにしないでください。思いもよらない方向に動く危険性があります。